



やまなし

学校教育目標 「心豊かに学びを拓く実践人」

～人や自然を大切に、社会に学びを拓く児童の育成～

「思いやりの心を大切に」～『泣いた赤鬼』から～

福田 薫



初夏のさわやかな風が吹く季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、先日の「なかよし集会」では、日本の昔話「泣いた赤鬼」を題材に、「思いやり」について話をしました。

この物語は、人間と仲良くなりたいと願っていた赤鬼と、その友だちである青鬼のお話です。赤鬼の願いをかなえるために、青鬼は自ら悪者の役を受け、結果として赤鬼は村人たちと仲良くなることができました。しかし、青鬼は赤鬼の幸せを願い、そっと姿を消してしまいます。そのことに気づいた赤鬼は、青鬼の深い思いやりに触れ、涙を流します。

子どもたちには、このお話の中にある3つの大切なことを伝えました。

1つ目は、「本当のやさしさ」です。青鬼は見返りを求めず、相手の幸せを心から願いました。人のために行動するやさしさの大切さを感じてほしいと願っています。

2つ目は、「相手の気持ちを考えること」です。日々の学校生活の中でも、友達の気持ちに寄り添うことはとても大切です。ちょっとした声かけや行動が、安心や信頼につながります。

3つ目は、「人とのつながり」です。子どもたちは、多くの人との関わりの中で成長していきます。その中で、お互いを大切にしよう関係を築いてほしいと思います。

本校は、学習だけでなく、このような心の教育も大切にしています。ご家庭におかれましても、日常の中で思いやりや感謝の気持ちについて話題にしていいただければ、子どもたちの心の成長につながると思います。

今後とも、子どもたちが安心して学び、心豊かに成長できるよう努めてまいります。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



校庭の段差がなくなりました

校庭の段差を整備していただきました。子どもたちがより安全に活動できる環境となりました。

皆様に感謝！

ミシン操作に安心して取り組みました

家庭科の学習では、地域の方や「いつでもサポーター」の皆様にミシン操作の支援や見守りをいただきました。安全に学習を進めることができました。



<不審者対応訓練>

6月23日(火)に「不審者対応訓練」を実施しました。警察署の方に不審者役としてご協力いただき、5年教室への侵入を想定した訓練を行いました。

不審者は、状況によって行動が変化するため、その場に応じた対応が求められます。教職員による対応だけでなく、児童自身が身を守るための行動や合言葉についても確認し、安全意識を高めました。



<教職員さすまた研修>

校舎内には「さすまた」が設置されています。不審者の侵入時や災害時等、緊急時に「さすまた」を適切に使用できるよう、教職員を対象とした研修を行いました。

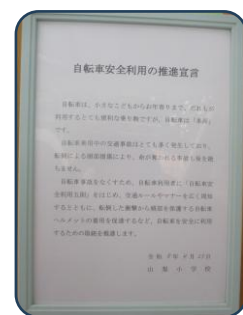


<夏の交通安全運動の実施>

7月10日(金)から7月19日(日)まで夏の交通安全運動が実施されます。スローガンは「ヘルメット 命のお守り 忘れずに」です。自転車利用時のヘルメット着用の推進や交通ルールの理解・遵守の徹底に加え、飲酒運転根絶や歩行者の安全確保を重点目標としています。

山梨小学校でも4月の交通安全教室で、安全な歩行の仕方や自転車の乗り方について学びました。6月には警察署や消防署の皆様による登校時の見守りも行われました。

夏休みを前に、ご家庭でも交通ルールや自転車の安全な利用について改めてご確認をお願いいたします。



「自転車安全利用の推進宣言」
職員室前に掲示しています。

<学校の様子>



(1年 芋の苗植え)



(3年 リコーダー講習会)



(4年 地域交流会)



(6年 土器っと体験)



(なかよし集会)



(2・5・6年 授業研修会)
先生方も頑張っています

<地域の皆様へ マチコミ登録のお願い>

学校だよりの地域回覧は、9月からマチコミメールでの配信へ移行する予定です。マチコミ登録へのご協力をお願いします。登録方法がわからない場合は、山梨小または自治会館(午前中)までお気軽にお声かけください。

なお、学校だよりは、旭ヶ丘自治会館に掲示させていただきますので、あわせてご覧ください。

「不登校に関する市や県からの情報や相談機関はこちらをご覧ください」

四街道市青少年育成センター ホームページ

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/smph/kurashi/shisetsu/yakushopub/yseishonen.html>

